

第3学年 図画工作科学習指導案

単元名：ふわふわゴーゴー（6時間）

目標・ポリ袋の特徴を生かし、協力しながら作ったり遊んだりして造形遊びを楽しむ。
 ・風を送ったり飛ばしたりして試しながら、つなげ方や飾り方を工夫してつくる。

学習過程

時	学習活動	発問・教師の働きかけと支援・留意点
1 ※	1 松井紫朗の作品を鑑賞する。 (1) 作品から気付いたことを話し合う。 (2) 学校に帰って、ふわふわなものを作って遊ぶことを知る。	○「あいちトリエンナーレ」(愛知芸術文化センター)に出かけ、松井紫朗の作品を鑑賞しましょう。 ・作品を色々な角度から見て回ったり、中に入ったりして、作品だけでなく設置されている空間や身体で感じたことも大切にして話し合う。 ・友達の感じたことを聞いて、作品に対する思いを共有する。 ○学校に帰って、ふわふわなものを作って遊ぼう。
2 5 6	2 ポリ袋をつないだり飛ばしたりする体験をする。 (1) ポリ袋のつなぎ方を知る (2) 飛ばして楽しむ。 3 どんな活動ができるのか話し合う。 4 試しながら発想し、つないだり飾ったりして作る。 5 みんなで遊んで、よさを見つける。	○ポリ袋を使って遊びましょう。 ・ポリ袋のつなぎ方（筒つなぎ・平つなぎ）やアルミ針金などの接着方法を教えて、作業場を設定する。 ・扇風機や送風機などで風を受けて飛ばし、自由に楽しませる。 ・前時の活動から、どんなものを作りたいか話し合わせる。 ・途中で空気を送ったり飛ばしたりしながら、接合の具合や形などを確かめることができるようにする。 ・試していくうちに、新たに発想したりアイデアを付け加えたりしながら、友達同士材料を交換したり高いところから落としたりして、お互いに刺激し合えるよう配慮する。 ・最後に作品を紹介したり遊んだりしながら、全身を使ってよさを感じる鑑賞活動を行う。 ・色・形・飾り・丈夫さ・面白さなどの視点で「鑑賞カード」を記入し、子ども自身が造形的な価値に気づくことができるようにする。

※ 会場での鑑賞時間数は、適宜とする。